

高瀬みどりの少年団 令和6年度反省会

～一年間の活動を振り返り、次の一步へ～



【2月15日(土)】
みどりの少年団の反省会が行われ、班ごとに年度初めに立てた目標に対する振り返りが行われました。各班では、活動を通じて目標が達成できたかどうかを話し合い、成功した点や改善すべき点を共有しました。また、個人の目標についても振り返り、自分自身の成長を実感したり、来年度に向けた新たな目標を考えたりする時間となりました。団員からは「もっと積極的に活動に参加したい」「自然の大切さを改めて感じた」などの意見が聞かれ、今後の活動への意欲が高まる有意義な反省会となりました。さらに、「それぞれの思い出に残る活動について尋ねると、最も多かったのはスキービー体験で、次いで九重合宿での久住山登山が印象に残っている」という声が多く聞かれました。特に久住山登山では、登頂の達成感や仲間との励まし合いながら登った経験が強く心に残ったようです。目標を振り返り、次につなげよう。

広報 たかせ

第238号
令和7年3月1日
日田市高瀬公民館
館長 高田 義友
主事 荒倉 寿也
電話 : 24-2705
FAX : 24-4075



【2月18日(火)】

6年生対象のふるさと探訪が行われました。

この事業は、郷土の史跡を巡り、生まれ育った町の歴史を知ることを目的としています。今年度は新たな試みとして、咸宜園教育研究センター所長の吉田博嗣氏を講師に迎え、より深い学びの機会を提供しました。

探訪の前に、まず教室で高瀬地区の地名について座学を行い、地名に込められた歴史的背景や先人の暮らしについて学びました。その後、実際に現地へと向かい、惣田塚古墳を見学。古墳時代の文化や、当時の人々の生活に思いを馳せながら、地域に眠る歴史の奥深さを感じました。続いて、陣ヶ原の石人を巡り、

ふるさと探訪



惣田塚古墳



4時間目 地名について学ぶ



石人



高瀬城跡(現高瀬天満宮)



永平寺石筆



祈る少年

その存在が示す歴史的な意義についての解説を聞きました。さらに、「歴史ある永平寺を訪れ、地域に根付いた信仰の姿に触れる」とことで、郷土の文化への理解を深めました。最後に訪れたのは高瀬天満宮。ここがかつて高瀬城の跡地に建てられた神社であることを知り、子どもたちは驚きの表情を浮かべながら吉田所長の話に耳を傾けていました。実際に足を運び、自分で見て学ぶことで、教室の授業だけでは得られない気づきや発見があったようです。

高瀬史編修委員会

【2月19日(水)】

高瀬史編修会では、歴史理解を深める神宝館を訪れました。歴史資料館では、縄文・弥生時代の土器や古墳のジオラマ展示を見学し、福津市の歴史を学びました。宗像大社の神宝館では、沖ノ島から出土した約八万点の国宝級の品々が展示され、宗像が国家祭祀の重要な拠点であったことを実感しました。

今回の研修を通じて、地域の歴史への理解を深める貴重な機会となりました。



金製指輪【国宝】

福津で出土した縄文時代から江戸時代までの文化財を、日本の歴史に沿って展示解説しています。(福津市文化複合施設)



福津市文化複合施設カメリアステージ

【2月21日(金)】

今年度 第9回目の子育てサロンが開催され、11組の親子が参加しました。

今回は、絵本の読み聞かせからスタート。子どもたちは真剣に耳を傾けていました。その後の工作では、色紙でお雛様を作り、紙皿に貼り付けて「アーレーション」。個性あふれる可愛らしい置物が完成しました。さらに、リズム遊びでは、音楽に合わせて元気いっぱいに体を動かしました。



高瀬公民館から 重要なお知らせです。

鍵の管理が安養寺さんのお宅から、高瀬小学校前の高瀬富隆さんのお宅に変わります。4月1日から変更となりますので利用される方はお間違えのないようにお願いいたします。

鍵の場所は下記のとおりです。



左画像玄関の傘立ての横に設置しています。使用についてはこれまで通りです。

3月のシルバー大学 開催のお知らせ

とき：令和7年3月7日（金）
10:30～

ところ：むくの木センター

内容 『昭和名曲コンサート』

出演 ザブトーン

懐かしのメロディーで心温まるひとときを朝倉のデュオグループ「ザブトーン」による、生演奏ライブを開催！

ギターとピアノの響きに乗せて、昭和歌謡やフォークソングの名曲をお届けします。

★どなたでもご参加OK！

あの日の思い出がよみがえる、心に響くステージと一緒に楽しみませんか？

皆様のご来館を心よりお待ちしております♪